



من الشعب الياباني  
From the People of Japan

在レバノン日本大使館

令和2年2月28日

平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ハズミエ町立診療所医療機材整備計画」  
医療機材供与式典

2月28日、大久保大使は、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ハズミエ町立診療所医療機材整備計画」の供与式に出席しました。同計画は、ハズミエ町立診療所に医療機材を整備し、高額な医療費を支払えない低所得層約9,000人の住民及び難民に、安価で質の高い医療サービスを受けることを可能とするものです。

同式典には、被供与団体であるハズミエ町のジェーン・エル・アスマー町長が主催し、ファリド・ブスターニ議員も出席しました。同式典は日本国歌及びレバノン国歌斉唱で開幕し、供与した医療機材（内科、婦人科、眼科、小児科、薬局、滅菌器具保管室及びナースステーションで使用する機材一式）が設置された同立診療内の視察に続き、アスマー町長、ブスターニ議員及び大久保大使からそれぞれ祝辞が述べられました。

アスマー町長は、本計画で整備された医療機材についてハズミエ町の住民に祝いの言葉を述べた他、日本の支援に対して感謝の意を示しました。ブスターニ議員は、日本の多分野における継続的な対レバノン支援について謝意を示しました。大久保大使は、ハズミエ町の地域への貢献を称賛すると同時に、我が国の継続的な対レバノン支援への決意と新政権が抱える課題の解決に向けた支援を表明しました。

ハズミエ町長室での  
集合写真



ハズミエ町庁舎前での  
集合写真



ハズミエ町立診療所内での  
大久保大使氏の挨拶



ハズミエ町立診療所内での  
供与機材の視察



ハズミエ町立診療所内での  
テープカット



ハズミエ町立診療所内での  
供与機材の視察

